

第20回 鞠智城シンポジウム

白村江の戦いと 古代山城

12:20～16:30(受付・開場12:00～)

九州国立博物館 1階ミュージアムホール

参加費無料(定員250名)

2026

10.11(日)

要事前申込

詳細は裏面を
ご覧ください

主催：熊本県、熊本県教育委員会

共催：九州国立博物館

明治大学国際日本古代学研究クラスター

後援：文化庁(申請中)、駐福岡大韓民国総領事館
山鹿市教育委員会、菊池市教育委員会
菊池川流域古代文化研究会、肥後古代の森協議会
熊本県文化財保護協会、西日本新聞社
読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社
共同通信社熊本支局

基調講演

白村江の戦と東アジア情勢 —敗北と軍国体制の整備—

国立歴史民俗博物館名誉教授 仁藤 敦史

報告

新羅をどう撃退しようとしたのか —古代山城の役割を考える—

おおのじょうシティミュージアム 館長 赤司 善彦

創建期の鞠智城

歴史公園鞠智城・温故創生館 館長 宮崎 敬士

パネルディスカッション

コーディネーター：東京大学名誉教授/くまもと文学・歴史館 館長 佐藤 信

コメンテーター：明治大学名誉教授

吉村 武彦

熊本県立装飾古墳館分館 歴史公園鞠智城・温故創生館 TEL 0968-48-3178
〒861-0425 熊本県山鹿市菊鹿町米原443-1(年末年始・月曜休館 ※祝日の場合は翌日)

第20回鞠智城 シンポジウム

白村江の戦いと 古代山城

参加には 事前のお申込みが 必要です。

お申し込み受付後、9月19日以降に、先着順に入場券をお送りします。
当日は入場券をお持ちください。また、諸般の事情により、開催方法等が
変更となる場合があります。予めご了承ください。

《タイムスケジュール》 ※開場12:00～

12:20 ～ 13:00	開会行事 ① ころう君ステージ ② 子ども落語 ③ 主催者・共催者挨拶
13:00 ～ 14:00	基調講演 白村江の戦と東アジア情勢 —敗北と軍国体制の整備— 仁藤 敦史 (国立歴史民俗博物館名誉教授)
14:00 ～ 14:10	休憩
14:10 ～ 14:25	報告1 創建期の鞠智城 宮崎 敬士 (歴史公園鞠智城・温故創生館 館長)
14:25 ～ 15:55	報告2 新羅をどう撃退しようとしたのか —古代山城の役割を考える— 赤司 善彦 (おおのじょうシティミュージアム館長)
15:55 ～ 15:05	休憩
15:05 ～ 16:30	パネルディスカッション 白村江の戦いと古代山城 コーディネーター：佐藤 信 コメンテーター：吉村 武彦
16:30 ～	閉会行事

会場：九州国立博物館



アクセス

- 西鉄利用
・福岡方面から
西鉄福岡（天神）駅から西鉄天神大牟田線で西鉄二日市駅乗り換え
西鉄大宰府線で西鉄大宰府駅下車 徒歩約10分
・大牟田方面から
西鉄天神大牟田線（天神方面行き）で西鉄二日市駅乗り換え
西鉄大宰府線（約5分）で西鉄大宰府駅下車 徒歩で約10分
- JR利用
・JR博多駅から
博多バスターミナルから大宰府ライナーバス「旅人」で西鉄大宰府駅下車 徒歩で約10分
- 車利用
・大宰府ICまたは筑紫野ICから高雄交差点経由 約20分

郵送でお申し込みの方は以下の項目をご記入の上、
封書がハガキに貼り、鞠智城に送付してください。

締切:令和8年9月30日(水)

※ 定員（250名）に達し次第、締め切ります

キリトリ

お名前	フリガナ
〒	都・道 府・県
ご住所	マンション・アパート／部屋番号
電話番号	今後このようなイベントの案内をさせていただいてもよろしいですか？ はい・いいえ



← 申込みは
コチラから

応募フォームから、いつでも、
お申し込みいただけます。
左の QRコード を読み取り、
必要事項を入力してください。

申込URL: <https://logoform.jp/form/x4b6/1772107>

お申し込み・お問い合わせ

熊本県立装飾古墳館分館
歴史公園鞠智城・温故創生館

〒861-0425
熊本県山鹿市菊鹿町米原443-1

☎0968-48-3178

✉ onnkosousei@pref.kumamoto.lg.jp